



# アキアカネ号

私が子どもだった頃 ~私の見て来た金沢の自然と風景~ 副会長 中山 吉雄

戦災にあい、私は州崎に5才のときに引っ越してきました。

小学校時代の主な遊び場は、泥亀新田・姫の島（「じゅんてん」と呼んでいた）

姫の島は、島の左右に水門があり、干潮時には島より下流・上流どちら側も川に入れ、魚取りなどして遊べました。上流側ではゴカイを取り、平潟湾でハゼ釣りをして楽しみました。平潟側から対岸（柳町）を見ると、葦原が広がっていたと思います。

水門の内側にも葦原があり、大きな池がありました（地区センターの所）。池の左側は宮川、池の向こう側は畑、新田に向かって二本の水路があり、その先に水門、なかは水路が真っすぐのび、その左右は一面ハス田（金沢区役所・君ヶ崎近くまで）が広がり、夏にはハスの花が綺麗に咲いていました。水路には、ボラ・フナ・ウナギ・コイ・ハゼ・メダカ・カダヤシ・ザリガニなど多くの生き物がいて、毎日のように取りに行きました。

カダヤシ（当時は、メダカとっていました。）は卵で産まれるのではなく、稚魚で産まれたと記憶しています。

宮川の左側、ダイエーより先（京急金沢検車区・マンション）の所も一面葦原があり、ここではカモ猟をしていました。

中学時代は、宮川の堤防を通過して金沢中学校まで通学しました。台風で堤防が破壊すると大変、16号を通過して行ったこともあります。

釜利谷側、金沢中から手子神社・釜利谷南県住の所まで、ここも田と畑、緑いっぱいでした、称名寺にも遊びに行き、銀杏を拾いました。



イラスト 山田(陽)

裏山（坊主山）の山頂には八角堂があり、何時の事か入り口が壊され、荒らされ持ち去られたのでしょ、中には何もありませんでした。

称名寺の山から行く先もわからぬまま、今の西柴町方向に山道を遊びまわったり、春には山百合の球根を取りに行きました。この辺も見渡す限り山、緑いっぱい。

また、釜利谷東、赤井より六国峠に、能見台跡～円海山～天園など友達と何度も行きました。六国峠から見た景色は、富岡西・栄区方面は山が連なっており、峠からは海も見えました。

小学校の時、一度だけ近所の中学生1人と子ども6～7人で、六国峠を通り鎌倉まで行き、長谷観音、大仏で遊び、鶴岡八幡宮に行き、帰りは朝比奈峠に。峠の途中でだんだん暗くなり始め、下りた時は薄暗く（誰も親に行く事を告げてなかった）親たちは近所の子どもが誰もいないので心配で、外で待っていました。家に着いた時は暗くなり、全員怒られたことを思い出します。

そうそう、海にも行きました。今の海の公園は、当時は海。金沢海岸通りの町屋町辺りに松の木が何本も残っています。ここに砂浜があり、波打ち際でした。この海で、バケツ一杯アサリを何度も取りました。当時は有料で、掘っているとおじさんが徴収に来たものです。野島にも行きましたが、当時は野島橋がなく、渡し舟で渡った覚えがあります。

子どもの頃は川や泥亀新田、海、緑の山々と今思えば素晴らしい自然の中で思い切り遊んでいました。



イラスト 有加里



## 会員の集い

【活動報告その1】

6月14日(土) 17:00 ~ 於: 大道小学校コミュニティハウス

記) 山田(陽)

平成20年度 ふるさと侍従川に親しむ会 会員の集いが行われ、各種報告がなされました。

報告は

○平成19年度 会計報告

○平成20年度 予算案

○佐野くんの作成したパワーポイントによる、平成19年度 活動報告

○平成20年度 活動計画(保全活動・調査活動・体験活動の三つに分けました)

○学生部 調査報告~侍従川の生き物たち

30名ほどの参加でした。終了後、大道中学校にてホタル観察会が行われました。



## ホタル観察会

【活動報告その2】6月14日(土), 15

日(日) 於: 大道中学校

記) 廣瀬

6月14日: ホタル50頭、参加者185名

6月15日: ホタル80頭、参加者103名

ホタル観察会に始めて参加しました。こんな近くでホタルが見られるとはなんと素敵なんでしょう。わくわくしながら大道中学校に向かいました。すでに体育館の横の受付には沢山の人が集まっていました。最初に5歳の息子がグラウンドの横の小川でホタルを見つけました。進んで行くと木の枝や川の中の葉っぱなどに、かなりの数のホタルがいます。風に乗って、鬱蒼とした木々の間を飛ぶ姿は何とも幻想的です。一匹のホタルが私たちの方へ降りてきました。娘が手で触れて「熱くない!」と叫ぶと、驚いて漆黒の空に飛んでいってしまいました。



途中で竹内さんが、ホタルのレクチャーをしてくださいました。ピカピカ光る発光器に筋が二本ついているのが雄で雌は一つだそうです。ここにいるのはゲンジボタルで、大道小学校にいるのはヘイケボタルということでした。ゲンジとヘイケでは光り方が違うそうです。また、ホタルは7日しか生きられないそうで、このはかなさが日本人の好みに合うのかもしれませんが。2日間で300人近くの見学者が集まり大盛況でした。ホタルは、きれいな水、空気、土、植物が整った環境にしか住めません。いつまでもホタルが見られる環境であって欲しいものです。



## 6月クリーンアップ

6月23日(日) 9:00 ~ 於: 大道橋~長島橋

【活動報告その3】

記) 河本

参加者: 大人6名、中学生3名、小学生2名

梅雨のさなか、雨の合間を縫って6月のクリーンアップは行われました。今回は、大道橋から長島橋まで、ゴミ拾いと草刈り。ゴミは前日の雨で流されたせいも、いつもより少なかったです。草刈りは、主に、セイタカアワダチソウを抜きました。11時過ぎに雨が降り始めたので、終わりとなりました。



橋のたもとで、  
カルガモの卵を発見!!



ハグロトンボも10匹以上  
見ることができました。



# いかだ作り & いかだ下り

【活動報告その4】

7月19日(土), 20日(日) 於: 大道小、侍従川~野島

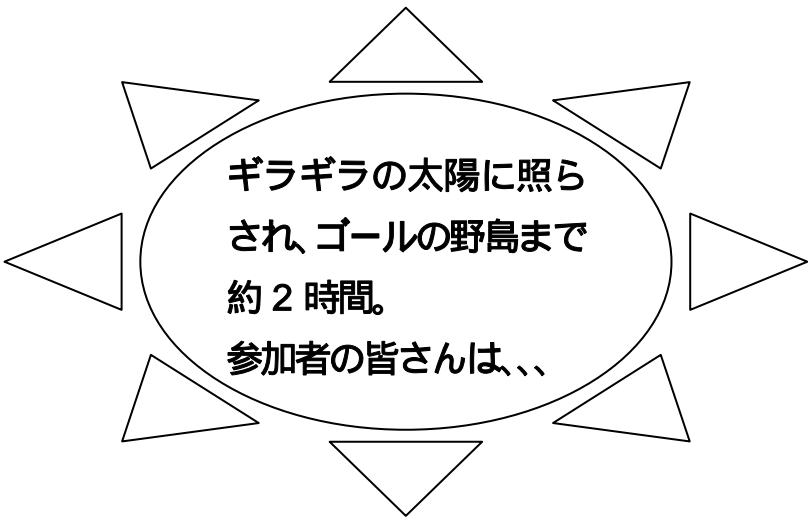
~協賛: トガワデンキ~ 記)山田(隆)



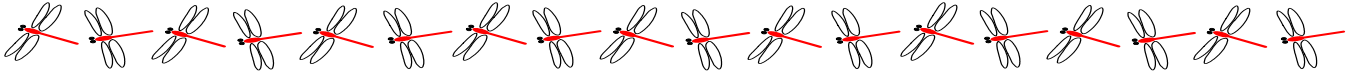
今年は校舎工事のため、体育館横でのいかだ作りとなりました。

作業内容は昨年使ったいかだの補修と、ペインティング。午前中かかり、16艘が完成しました。参加者は約90名でした。

出番を待つ、いかだたち。  
小さいもので4名程度、長いもので6、7名乗れます。どのいかだも力作。



- いかだが、ちゃんと進んでよかった。 (りょう)
- コツをつかんでくると、だんだん早く進んだ。自分の力でいかだを進めるのが楽しかった。 (まこと)



モーター  
全開！

....  
バタ足だろ



追い越すぞー！

なんの  
まだまだ



てるて姫(左)と小栗判官(右)。  
葦船はゆったり進む

柳町付近。  
まもなく平潟湾へ



ん！  
それは？

アオサさ、  
大量だよ！

やっと着いた、、、  
顔はまっ黒に



最後に、野島にて記念撮影。スタッフの方々お手製の  
“そうめん”も美味でした。また来年も、楽しい  
いかだ下りができますように！



## ハグロトンボ一斉調査

【活動報告その5】

7月19日(土) 13:30 ~ 於：泥牛橋～青木製作所

記) 佐野

2008年7月19日、侍従川でもハグロトンボの一斉調査をおこないました。

横浜のハグロトンボは1970年代頃から減少し、一時はほとんど見られないくらいまで激減していました。しかし、近年、各地の川の環境が良くなったせいも、横浜に再びハグロトンボが戻ってきたのです。そして日にちを決めて、横浜の各地の川でハグロトンボの数をカウントしよう！というのが今回の目的です。

侍従川のカウント調査は昼から始めました。ハグロトンボを見逃さないように、川の中を歩いてチェックするグループと川の上から見てチェックするグループの2つに分けてカウント開始です。昼間の暑い時間ハグロトンボは草にとまって休んでいることが多いので、草もガサガサと叩きながら歩きます。ハグロトンボの他にもオオシオカラトンボやショウジョウトンボ、コシボソヤンマの羽化殻などがたくさん見られました。

そしてハグロトンボのカウントの結果は、泥牛橋からスタートし、青木製作所までの間で53頭でした。侍従川では、侍従会の川掃除などの活動もあり、たくさんのハグロトンボが記録されました。



ハグロトンボ



調査の様子



コシボソヤンマ羽化殻

### 夏休みトピックス

- 7 / 19 (土) 六浦小3年生まちたんけん 侍従川を探検。長野、中山、佐野が対応
- 8 / 3 (日) 六浦小夏休み親子侍従川教室。佐野、松澤(佐野友人)が対応
- 8 / 20 (水) 大道小はまっこふれあいスクールで侍従川に入る。佐野、島村(学生部)、山田が対応

## 生き物体験博物館

【活動報告その6】

7月26日(土), 27日(日) 於: 環境エネルギー館

記) 竹内

今年も、鶴見にある東京ガス環境エネルギー館において開催され、侍従会も展示に参加しました。

侍従会は、田んぼや池、沼に住む生き物を展示。

私は、そうです! 蛇、ヘビ、タッチスネークです。

侍従川にも住んでいる、ヒバカリ、シマヘビ、アオダイショウを展示。未だに人になれてないせいか、最初は暴れていましたが、蛇の使い手が、手伝ってくれて、手なずけてタッチスネーク大盛況!



他に磯、河口、里山などそれぞれ住んでいる場所別に展示、たくさんの方々が参加、楽しく開催できました。来年は皆さんも参加してみてもいいと思います。

## 7月クリーンアップ

【活動報告その7】

7月27日(日) 9:00 ~ 於: 青木製作所 ~ ブックオフ

記) 細川

参加者: 大人10名、小学生2名

作業内容: ゴミ拾いと草刈り

拾ったゴミ: 土嚢袋3個分

7月27日(日) 午前9時から作業開始。集まったのは7名のオジサン達。皆それぞれに暑さ対策をして猛暑の中、ブックオフから青木製作所の中の草刈りとゴミ拾いを約2時間行ないました。暑さの為なかなか作業がはかどらず大木スーパーまで辿り着けず、残りは次回に実施する事にして終了しました。終了後長野副会長から冷たい飲み物の差し入れがあり、近くの公園で喉を少し潤して解散しました。

(その他に、大人3人と子ども2人も、ゴミ拾いをしました。)





## 夏休み野外教室 in 侍従川

【活動報告その8】

8月3日(日) 9:00~12:00

於：侍従川ちとせ園

記) 関



### 開会式

アミ、飼育ケース、バケツを手にした40人ほどの親子、学生、スタッフが集合しました。

山田陽治スタッフリーダーから

教室の説明と注意事項のお話がありました。

「自己責任」大切です。



一番人気は魚とり。どんな魚が入っているか？

わくわくドキドキ・・・

子どもたちの視線が集中します。

水の中からさまざまな生き物の影が浮かび上がります。「とれたとれた～」

「すご～い」子どもたちは大喜び！



葦のしげみにはたくさんの生き物がかくれています。アミを水の中に入れ、葦の根元を足でガサガサとさぐります。

アミをあげると... あれ？

慣れていないとなかなか捕まえられない。

スタッフやお父さんお母さんも協力し合い、あちこちで、「いたよ～」「つかまえた～」「みてみて～」の声が飛び交います。



何分か前に知り合ったとは思えない子どもたちのかかわり。慣れた子は初めての子に技術を教えてあげたり、捕まえたものを見せてあげたりと自然に仲よしの輪が広がっていました。



こちらはタッチスネークコーナー  
初めての子はスタッフの「だいじょうぶ、かわいいよ」の声に初めてのタッチ…  
ひふをなでたり、ヘビの顔をながめたり、緊張した顔が笑顔に変わった瞬間が印象的でした。  
ヘビ大好きっ子はお約束の  
「あ～ヘビ飼いたいよ～お母さんいい？」



竹水鉄砲コーナーではスタッフの名人に竹選びから作り方まで教わりました。  
高学年の子どもたちは自分の手でがんばって作っていました。「むずかしいなあ～」「え～どうやるの？」とにぎやかだったコーナーもいつの間にか無言、もくもくと手を動かしていました。



小さな子どもたちは「ねえ～、つくってよ～」とお父さんにおねだり。水が漏れないように筒の大きさに合わせ、押し棒に布を巻くのがむずかしく苦戦。出来上がり、水が勢いよく竹から飛び出した時には子どもよりお父さんの方がいい笑顔していたような・・・



最後にはみんなで捕まえた生き物で侍従川水族館完成。館長?!の山田さんにトンボ博士? スタッフの佐野さんから生き物の名前や特徴を教わりました。ボラ・メダカ・チチブ・ウキゴリ・スミウキゴリ・ピリンゴ・マハゼ・シマドジョウ、ハグロトンボ・コシボソヤンマガゴ・シオカラトンボヤゴ・ガガンボ幼虫などなど。さすが生き物大好きな子どもたち、とても熱心にスタッフの話を聞いていました。

たくさんの方に参加協力いただき  
ありがとうございました。

スタッフ一同

# ジュニアキャンプ

【活動報告その9】

8月9日(土)～10日(日) 於：野島公園キャンプサイト

記)河本

参加者：小学生16名、中学生3名、大人8名

8月9日(1日目)

11:20

集合



11:50

テント張り



13:00

昼食(お弁当)



14:00

シュノーケリング



16:00

夕食準備



18:00

夕食  
スタミナ豚肉丼



恒例  
焼きマシユマロ



21:20

花火



22:00

就寝

8月10日(2日目)

7:30

朝食準備



8:00

朝食  
セルフサンドイッチ



10:00  
やっぱり海  
自由時間も



↓昼食

↓食後のスイカ



14:30

振り返り  
↓解散



## 参加者の声

- ・花火がきれいだった(自分で持ったものと、八景島と、八景島の反対に見えたもの)。せみのぬけがらが、たくさんあった。(あかり)
- ・キャンプはとっても楽しかったです。キャンプで1番楽しかったのは、海で生き物をとったことです。でも、セミがこうびしているところや、生まれたてのセミなどを見れて、うれしかったです。10月のハゼ釣りも、楽しみにしています。(ゆか)
- ・海に入って生き物を見れて楽しかったです。いろいろな料理をするとき、木を割ったり火のかんりをしたり、いまではあまりできない経験ができてよかったです。(ひろき)

8月22日(金)～23日(土) 於：愛川ふれあいの村

記) 島村

8月22日(金)と23日(土)に県立愛川ふれあいの村で学生部夏季強化合宿が行われました。参加者は高校生3人、中学生8人と山田さんでした。

ふれあいの村は、とても自然が多い場所でたくさんの生き物たちがいました。

1日目は中津川に行き、山田さんからいろいろな事を教えてもらった後に川遊びをしました。(中津川は、ハグロトンボやカワニナ、トビケラ sp、テナガエビ、カジカ、ヨシノボリ sp、ツチガエルなどがいてとても緑がたくさんある場所でした。)



まず川の危険な場所(水の渦があるところ、流れが速くなっているところなど...)を確認し、次にライフジャケットを着てラッコ浮き(斜め45度上流に向かうと流れの影響で岸に真横に着く)の練習をしました。最後に溺れている人を見かけたときの対処方法(119番通報する、近くにある浮きそうな物を投げるなど...)を確認し実際にペットボトルで作ったスローロープでのレスキュー訓練をしました。知っているようで知らないことがたくさんあったのでとてもためになりました。

川遊びでは、魚をとったり、泳いだり、飛び石をしたりとそれぞれが楽しい時間を過ごせたと思います。

夜は、テントに泊まる予定だったのが、夕立のおそれがあるということで急遽ロッジに泊まる事になりました。

夜ご飯はふれあいの村でバイキングでした。(2日目の朝ごはんも昼ごはんも)

2日目は、天気が雨だったので沢登りが中止になり、川の安全講座と、侍従川の危険な場所と危険な生き物について意見を出し合いました。

侍従川にもたくさんの危険がある事が分かり驚きました。



今回の合宿では、とても充実した時間を過ごせたと思います。ここで学んだ事をこれからの活動でいかしていけるように頑張りたいと思います。

## 8月クリーンアップ

【活動報告その11】

8月24日(日) 9:00 ~ 於: 大道橋上流側 ~ 伊賀山公園

記) 河本

参加者: 大人8名

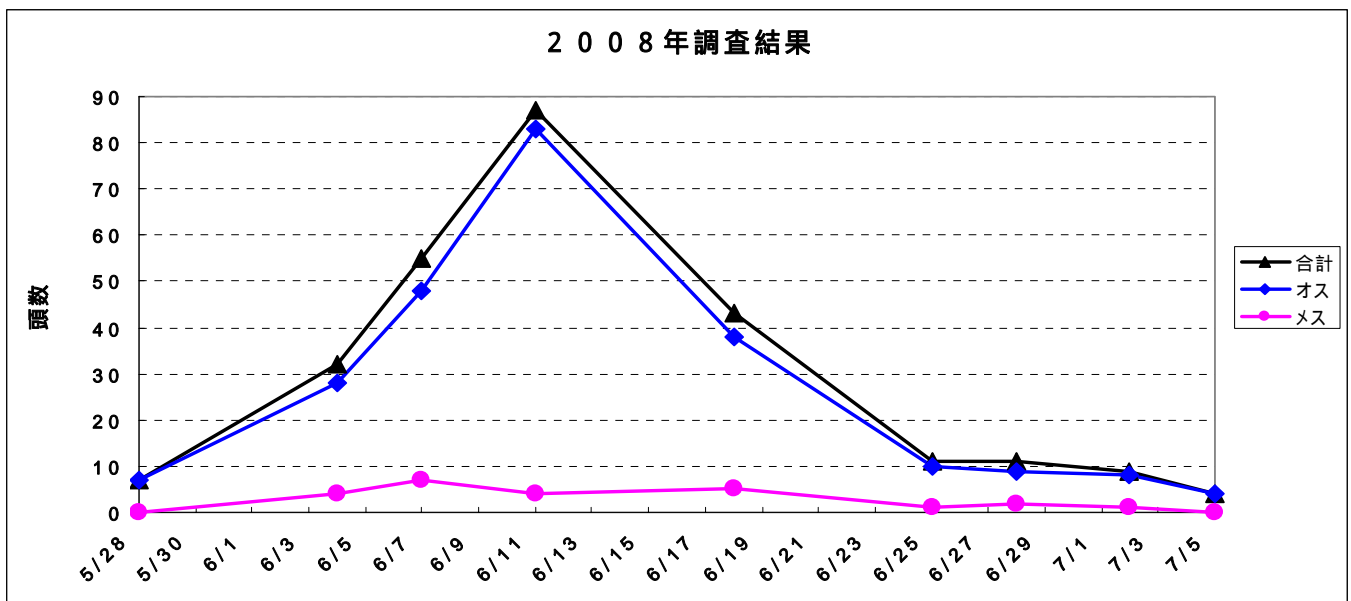
前日から激しく雨が降り続き、天気予報も雨、誰もが中止か?と思いきや、当日の天気は曇り。今にも雨が降り出しそうな天気でしたが、それでも8人のおじさんたちが集まりました。

体感湿度は120%!? ムシムシ、ジトジト、汗まみれで大道橋上流側から伊賀山公園まで、草刈りとゴミ拾いをしました。刈った草は軽トラ3杯分、ゴミは2袋でした。



## 学生部ホタル調査報告

学生部では、毎年大道中学校(大道溪谷)でゲンジボタル出頭調査を行っています。今年も5月28日より7月5日まで、毎週水、土曜に調査活動を行いました。



また、6月14, 15日のホタル観察会にて、ホタル募金を実施、11,570円集まりました。この募金は、溪谷の維持、保全に使いたいと思います。

ご協力ありがとうございました。

## 侍従川生き物図鑑 No.3

### アゲハモドキ 揚羽擬

アゲハモドキ科



Photoed by K.Kumai

体内に毒を持つジャコウアゲハに姿を似せることによって身を守っている蛾の仲間、侍従川周辺の森林で見られます。

種類は非常に少なく、世界に6種しか知られていない仲間です。

日本にはそのうちの1種類が生息しています。

写真：平成20年8月18日 朝比奈にて撮影。

監修) 熊井

## 佐野真吾が語る侍従会の思い出 ~侍従会復帰~

小学校もいよいよ6年生です。相変わらず年中虫とり三昧の日々をおくっていた僕も気がつくやうに小学校の最高学年でした。この頃になると「虫の佐野くん」というやうな感じで近所はもちろん小学校でも虫に関しては一目置かれる存在になっていました。その訳は遠くまで出かけ誰も持っていないやうな虫を探ってきたり、毎年の作文コンクールでの入賞などの理由があったのかと思います。

そんなある日のことでした。朝の会の後、担任の先生に呼ばれました。「ふるさと侍従川に親しむ会の山田陽治さんって知ってる？山田さんが君に会いたいと言ってるよ。今、小学校にいらっしゃってるから昼休みに訪ねてごらん。」山田さんとはちょうど1年程前に友達と侍従川に入った際に出会いましたが、自分の名前を名のらなかつた僕のことを覚えていたのでしょうか。僕は山田さんのことを知っていますが、山田さんは僕のことには知らないはずで、色々と考えながら昼休みに山田さんが来ているという5年生の教室に向かいました。

「失礼します。」ガラガラと戸を開けると教室は給食の真っ最中でした。そして山田さんはスパゲティーを食べていました。「おおこんにちは。侍従会いっしょにやろう！」山田さんの最初の一言はそんな感じだったと思います。あとの会話についてはあまり記憶にないのですが、その時は話も手短かに終わった気がします。あとから聞いた話によると、山田さんは僕と侍従川で会ったことを覚えていたのではなく、担任の先生の机の上に置いてあつた僕の「ゲンゴロウの飼育と観察」という作文を見てスカウトしようと思ったそうです。

こうして侍従会幽霊会員だった僕は侍従会に復帰しました。山田さんが声をかけてくれたからこそきっかけとなり、復帰できたのでしょ。う。そして侍従会で活動をするやうになったことが、僕の人生を大きく変えていくことになるのです。



『佐野真吾が語る侍従会の思い出』 つづく





それゆけ

激突！山田くん

完全復活！？

～対 動物編～



## 「ニホンマムシ」の巻

平成17年の秋、ボクは病院のベッドの上にあった。テレビでは、ロッセとの日本シリーズがやっていたので10月だったのだろう。腕には点滴のチューブが刺さっていた。過去に眼の検査で入院したことはあるが、治療のための入院は今回が初めてである。

...なぜ、このような事態にあるのか...

磯子区のY小学校の授業で氷取沢に行ったのだが、その時、ある男の子が「ヘビ捕まえた！」と言ったので、ヘビ好きなボクは走ってその子の元に駆け寄った。手にしたヘビを見ると...「ゲッ！マムシだっ！！」手のひらに乗せられた小さなマムシの幼蛇は気温が低いのか、動かないでいた。そっと、なおかつ迅速にマムシをその子の持っているプラケースに入れる。...その子に「それはマムシだから危ない！早くオレに渡すんだ！」と言ったら、「やだ！初めて捕まえたヘビだもん！」と...「毒ヘビだから危ないんだよ」「ヤダ！」聞き分けのない...しょうがないので、「今度、危なくなくて飼いやすいヘビをあげるから」と言ってようやくプラケースごと受け取ることができた。「プラケースは返してね」.....

本当は、マムシが欲しくて前から探してたので、何が何でも奪うつもりだった。まあ、安全も考えてはいたが.....。内心ほくそ笑んでいたボクに、「ヘビ約束だよ！」.....スマン！4年たった今でもまだ渡してないな...大人ってずるいね(^\_^)

で、活動場所についてプラケースを返すためにペットボトルをあけて中に入れようとした。ペットボトルの口は大変小さくヘビを入れるのは容易ならんことなのだが、今までにもっと大きなマムシを扱っていたので、その全長15cmほどの子マムシをなめていた...



イラスト 山田(陽)

.....思えば、マムシを最初に捕まえたのは小学校3年生の時だった。小さなマムシだったが、初めてのマムシに嬉しくて、みんなに自慢したいと思い学校に持って行った。先生に「すごいな」と、誉められると思ったのに怒られた。家にも電話をかけてきたほどだ...ボクは理解に苦しんだ。

それから、小5の時に80cm以上の大きな大きなマムシも捕まえた。あとは50cmクラスのマムシは何度か飼育したので、このように小さなマムシに対して扱いがぞんざいになり悲劇が起こったのである。マムシを入れるのに、よそ見をしてしまった.....その瞬間、マムシのアタックを食らってしまったのである。

「あっ！」.....

(続く)

#### 《お知らせコーナー》 by 山田(陽)

ソーシャルネットワークサービス『mixi』で【侍従川】のコミュニティを立ち上げました。mixiをやっている方はぜひご参加ください。

また、mixiに登録していない方で参加したい方がいましたら、山田(陽) [yohji-y@ezweb.ne.jp](mailto:yohji-y@ezweb.ne.jp) までご連絡ください。招待状メールを送ります。

登録無料

前号でもお知らせしましたが、侍従会のメーリングリスト(会員限り)を立ち上げました。行事案内、中止等の緊急連絡、侍従川の情報などを流したり、会員間の情報交換の場として活用したいと考えています。登録手続きは、山田(陽)までメールをください。

「モリゾーキッコロ森へいこうよ！」(NHK教育)土曜日9:50~10:05  
再放送 日曜日17:35~17:50 オンエア 森の遊び人 山田は10/25  
と11/8に出ます。

この会報は、会のホームページ([http://www.sora-iro.net/~hirose/furusato\\_jijyu/](http://www.sora-iro.net/~hirose/furusato_jijyu/))から見ることができます。

# 侍従川定例調査報告 学生部

8月8日(金) 晴れ

小潮 満潮 9:35(151cm) 20:36(182cm) 干潮 2:50(68cm) 14:41(102cm)  
参加者：中学生5人、高校生3人、大学生2人、大人1人(計11人)

【汐見橋】(下流域) 14:50

気温：35 水温：33 水の色：透明 COD：10

生物：カルガモ・カワウ・チチブ・クロベンケイガニ・アシハラガニ・フジツボsp・  
フナムシ・ヤマトオサガニ・ショウリョウバッタ・ギンヤンマ・ホソウミニナ・  
アラムシロガイ・アサリ・マガキ・コウロエンカワヒバリガイ・ミズクラゲ

特記：アオサの繁茂

【長島橋】(中流域) 15:30

気温：32 水温：30 COD：5~10

生物：アメンボ・ハグロトンボ・シオカラトンボ・オオシオカラトンボ・メダカ・  
ボラ・チチブ・ウキゴリ・スミウキゴリ・クロベンケイガニ

【大道中学校 大道溪谷】(源流域) 17:00

気温：30 水温：26

COD：10

生物：カワニナ・ナガサキアゲハ・  
アメンボ・ヤブヤンマ・  
シオカラトンボ・メダカ・  
ホトケドジョウ



なお、6月、7月の調査は雨天のため中止となりました。

イラスト 有加里

# 事務局だより

事務局運営委員 長橋

2008年度 会員の登録状況(2008年8月24日時点)

・会員数 116名(うち、ジュニア22名、学生部33名、大人61名)

・会費納入状況 約4人にひとりの会費がまだ納められていません。

納めてない人 27名(うち、ジュニア4名、学生部11名、大人12名)

未納者については、自動退会になります。早めの納入をお願いいたします。

郵便振替口座：00230-5-68634 ふるさと侍従川に親しむ会

2008年8月の新入会員・・・9名の新会員が入会されました。

・大人 山本 成三

・ジュニア 小野寺 龍星(小学1年生) 小野寺 未夏(小学6年生)

柴田 華(小学1年生) 尾池 実(小学3年生)

大木 奈々恵(小学5年生) 片岡 櫻(小学5年生)

長崎 光則(小学2年生) 深沢 大地(小学2年生)

小学3年生以下の会員については、行事などの際には「保護者の同行」が条件になっています。お父さん・お母さんよろしくをお願いいたします。

2008年度の入会期限について

2008年度の新入会員の申込受付は、2008年9月30日までです。

お知り合いの方で、入会を希望する方は、期限の9月30日までに申し込みをするようにご案内をお願いいたします。

## 編集後記

暑かった夏もあっという間に終わり、すっかり秋の気配ですね。

秋と言えば、読書の秋、運動の秋、食欲の秋などいろいろありますが、みなさんはどんな秋を過ごされるのでしょうか? (MK)

ふるさと侍従川に親しむ会 事務局

金沢区六浦5-23-26

長橋 輝明

TEL&FAX:781-4042

e-mail:jr-nagahashi@seapple.ne.jp